

みのり NEWS

外部向け情報誌

生活介護・就労B型&グループホームの情報誌

2023
4/5

4・5月号

社会福祉法人みのり福祉会
令和5年3月31日発行

【発行】社会福祉法人みのり福祉会
多機能型支援施設みのり・グループホーム

<本部>

〒350-1305

埼玉県狭山市入間川 3273-23

TEL: 04-2954-8566

FAX: 04-2954-2646

e-mail: t-minori@bell.ocn.ne.jp

HP: <http://www.minori-fukushi.or.jp/>

ホームページはこちらから！
ブログも随時更新中！



あおぞらいちば ≪新年度を迎えます≫

令和5年度で、みのり福祉会は28年目を迎えます。利用者さんが通ってきてまた帰っていく変わらない日常ですが、年が変わる度、年度が替わる度に、歳月を積み重ねていくことを実感し、新年度を迎えています。

このような日々の中にも、利用者さんの変化や家族状況の変化、新型コロナウイルスを含めた社会の変化等、その時々、目の前に現れることは常にあり、少し先の将来を見ながら日々を送っていることを、節目で振り返ると過ごしてきた歳月の中に見ることができます。以下は、1年前に書き留めていた文章です。

「コロナウイルスに対し2022/1/24 政府は感染拡大や検査キットの不足などにより、検査がなくとも医師の判断により陽性と判断できる方針を打ち出し、また、自己の判断による抗原検査結果で陽性登録を認める方針を打ち出した。」

感染拡大の末期症状なのだろうが、これが社会の構図なのではないか。

政府(自己)の判断の範疇を超えてしまった場合、民意(他者)の判断や責任に転換していく。

これを

個人に置き換えた場合、私の判断の範疇を超えてしまう現象が起きた場合、他者に責任転換をしてしまう、というのが、人という生き物なのであろうか。

であるならば

判断の範疇の限界を極限まで大きくすること

範疇の範囲を超えてしまえる範疇を持つこと

人である限り

範疇の限界があるならば

広がりを求めるため限界のその先に進む行為は、自然な摂理であり、追い求めるものである

そのように考えると

人は なんと自由な生き物なんだ と

あらためてかんじた

コロナウイルスに翻弄されてきた数年間の変化については5類相当への移行も含め、日常が還ってくる予感がしています。次年度振り返った時に、また一つ成長していた1年を送りたいと思います。

理事長 坂本光雄

設備改修が完了しました

【A棟】

- ・2階バリアフリートイレの便器、手すり改修。
- ・部屋の床貼替。資材撤去。

【B棟】

- ・男性個室トイレの増設。
- ・ダイヤル錠の設置。

【C棟】

- ・バリアフリートイレへ改修。

【その他】

- ・エアコンの設置。



節分で豆まきをしました



生活介護班で節分イベントを実施しました。豆の代わりに丸めた紙を作り、鬼役の支援員に投げて楽しまれていました(^^)最後に本物の福豆を食べて、皆さんと一年間の幸せを祈りました♪

水野児童館のイベントに出店しました



水野児童館のイベント「春の水野横丁」にみのり福祉会が出店しました。

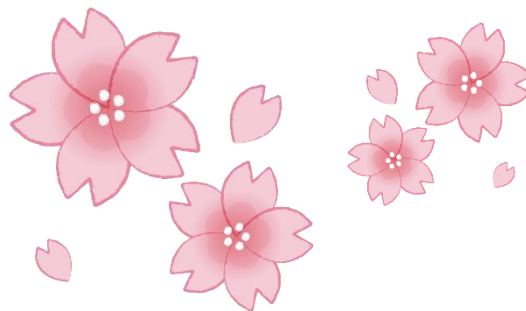
おなじみの「みのりベーカリー」のパンをはじめ、ビーズで作ったマスクチェーンや指輪など・・・そして今回は、「どんぐりアート」というかわいいジオラマ作品も販売しました！とても評判だったそうです(^^)次回のイベントにも出店できるよう、利用者さんが一生懸命制作をしています♪出店に携わった皆様、お疲れ様でした。



広報活動に関するアンケートにご協力頂きありがとうございます。頂いた回答につきましては、現在集計しております。今回頂いたご意見を踏まえ、今後の運営を実施していきます。新年度もどうぞよろしくお願いいたします。

内部研修を実施しました

- ・救命講習
- ・高齢化対策と支援ポイントに関する研修
- ・消防訓練
- ・嘔吐物処理の研修



職員を募集しています

生活支援員を募集中です【パート職員】

仕事内容：障がいのある方の日常生活支援及び作業支援

勤務時間：9：00～16：00の間で実働5時間

勤務日数：週2日～5日

休日等：土曜日、日曜日、祝日、その他

問合せ：下記担当までご連絡下さい

04-2954-8566 担当：原田

生活支援員を募集中です【契約職員】

仕事内容：障がいのある方の日常生活支援及び作業支援

勤務時間：8：30～17：30

勤務日数：週5日

休日等：土曜日、日曜日、祝日、その他

問合せ：下記担当までご連絡下さい

04-2954-8566 担当：原田